

3年生のふくしゅう 理科②

○「ものをうごかすゴムや風」について、下の□からえらび、()にあてはまる言葉を書きましょう。

- ① ゴムののばし方を変えると、ものの(うごき方)がかわります。ゴムを(長く)のばすと、大きくうごきます。
- ② のばしたゴムは(もとにもどる)とき、ものをうごかします。
- ③ ゴムを長くのばしたときと、短くのばしたときでは、(長く)のばしたときの方が、ものをうごかす力は大きくなります。
- ④ 風の強さによって、ものの動き方がかわります。(強い風)の方が、大きく動きます。
- ⑤ (風)やゴムには、ものを動かす力があります。
- ⑥ 風を力を利用して電気をつくることを(風力)発電という。

短く のびる	もとにもどる 長く	うごき方 小さく	風力 ゴム	火力 強い風	弱い風 風	とまり方
-----------	--------------	-------------	----------	-----------	----------	------

○「太陽の動きと地面のようす」について、下の□からえらび、()にあてはまる言葉を書きましょう。

- ① 太陽は(東)の方からのぼり、(南)の高い空をとおって、(西)の方にしずんでいきます。
- ② 太陽を見るときには、かならず(しゃこうばん)をつかう。
- ③ かげができているとき、太陽はかげの(はんたいがわ)に見える。
- ④ 日なたは明るく、地面は(あたたかく)かわいています。
- ⑤ おんど計を見るときは、メモリにあわせて(まよこ)から見る。
- ⑥ 方位じしんを使うときは、色がついているはりの先を(北)に合わせる。

まよこ	東	北	ななめ上	しゃこうばん	
虫めがね	南	下	前	ななめ下	西
はんたいがわ	つめたく	あたたかく	しめって	くらい	ぼうし